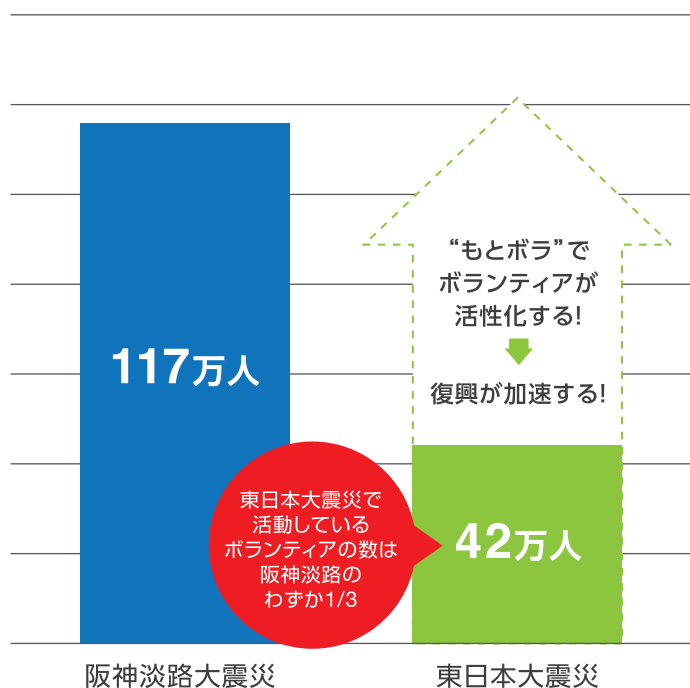


# もっとボランティアを！ プロジェクト

～情報発信で被災地を支えよう～

もとボラ



## たった3分の1。

被災地で復興の大きな力となっているボランティアの数は、阪神淡路の117万人と比べ、未だ42万人にとどまっています。私たちは、もっと多くのボランティアに活躍してもらうために必要なのは、**ボランティア募集情報**だと考えています。

被災地では小さな団体が様々な活動をしています。が、実は人手が足りていないにも関わらず、目の前の活動で忙しく、**情報発信が充分でない**ケースも数多く見受けられます。そんなボランティア団体を支援するため、現地を歩き、人手不足で困っている団体を探し、お話を伺って募集をサポートする。

それが「**もっとボランティアを!プロジェクト**」。

あなたが探し出したボランティア情報は、Yahoo!JAPANなどのサイトを通じて全国に発信され、ボランティアを希望する人たちの行動を促し、**被災地の復興を加速させます**。

行動力やコミュニケーション力だけではなく、情報発信力、問題解決力が求められるこのプロジェクト。

東京、神奈川、仙台の学生と共に、あなたの力をこの夏、**宮城で発揮しませんか?**

## 被災地のために、あなたの解決力が試される一週間。

### 募集要項

#### 【活動内容】

1. 仙台を拠点に3人1組のチームで宮城県内の被災地を訪問。そこで活動する様々なボランティア団体の、ボランティア募集をサポートします。
2. 仙台駅に設置したブースでのボランティア情報の案内。

#### 【参加条件】

- 対象) 大学生・大学院生
- 期間) 活動期間の8月～9月中旬、連続して3～7日間参加可能な方。  
※応募状況によりご希望の日程に添えない場合もあります。
- 費用) ・仙台までの往復の交通費、活動期間中の食費等は、ご自身でご負担をお願いします。  
・事前にボランティア保険に加入ください(現地でも加入可)
- その他) ・刻々と変わる被災地の状況の中、自ら判断し自発的な行動をとれる方  
・明るく心身ともに健康な方  
・コツコツと地道な作業が出来る方

#### ボランティアインフォとは

「ボランティアしたい人と、ボランティアを求める人や団体をつなぐ」ことをミッションに、仙台駅案内ブースでのボランティア情報提供や、ネット上でのボランティア情報発信を行っています。 <http://volunteerinfo.jp/>

### まずは説明会にお越しください

日時：7月20日(水)19:00～21:00  
場所：早稲田大学理工学キャンパス  
62号館1階中会議室



参加申込・お問い合わせは下記から。

「もっとボランティアを!プロジェクト」  
<http://volunteerinfo.jp/motto-entry>  
(お問い合わせ:080-5949-8543/大藤)